

工業会活動報告

1. 工業会運営の管理業務

(理事会、定時総会、運営委員会)

1.1 運営委員会

平成 28 年度第 1 回運営委員会が 4 月 21 日に開催され、平成 28 年度第 1 回理事会への上程議案が報告・審議された。

1.2 理事会

(1) 平成 28 年度第 1 回理事会が 4 月 27 日に開催され、決議議案として、「平成 27 年度事業報告承認の件」、「平成 27 年度決算承認の件」、「平成 28 年度定時総会開催の件」が審議され、承認された。

また報告議案として「任期満了及び辞任に伴う役員選任について」「会員に関する報告」、「平成 28 年度日本鉄道車両工業会表彰について」が報告された。

(2) 平成 28 年度第 2 回理事会が 5 月 27 日に開催され、決議議案として、「平成 28 年度定時総会について 任期満了及び辞任に伴う役員候補者(案)」が審議され、承認された。

また報告議案として「常勤役員候補者選定委員会の報告」、「会員に関する報告」が報告された。

(3) 平成 28 年度総会后に、臨時理事会が引続き開催された。決議議案として、「代表理事(会長・専務理事)及び業務執行理事(常務理事)の選定について」が審議され、下記の通り承認された。

代表理事 会長	金花 芳則氏
代表理事 専務理事	佐伯 洋氏
業務執行理事 常務理事	伊藤 陽一氏

そして決議議案として、「相談役及び顧問の委嘱について」が審議され、下記の通り承認された。

相談役	森村 勉氏(前会長、新任)
顧問	村崎 勉氏(日本鉄道システム輸出組合 専務理事、再任)
顧問	植田 哲也氏(日本鉄道車両機械技術協会 会長、再任)

1.3 定時総会

平成 28 年度定時総会が 5 月 27 日にホテルメトロポリタン(池袋)で開催され、決議議案として、「平成 27 年度事業報告承認の件」、「平成 27 年度決算承認の件」、「任期満了及び辞任に伴う役員選任に関する承認の件」、「役員退職慰労金の件」、「常勤役員の報酬の件」が審議され、承認された。

また報告議案として、「平成 28 年度事業計画報告」、「平成 28 年度予算報告」が報告された。

1.4 懇談会

(1) 中堅企業会員懇談会

6 月 20 日に(株)工進精工所のご厚意により、中堅企業会員懇談会を新狭山の本社工場にて開催した。(株)工進精工所より会社説明を受け、工場見学を実施した。



(株)工進精工所 工場見学

(2) 賛助会員懇談会

平成 28 年度上期賛助会員懇談会を 6 月 24 日(金)に開催し、賛助会員会社: 31 社、

42 名のご参加があった。



平成 28 年度上期賛助会員懇談会

2. 鉄道車両工業の振興に関する事業

2.1 車両生産委員会に関する活動

(1) 車両生産委員会

6 月 10 日に開催し、各小委員会の活動報告を受け質疑応答・審議を行った。

(2) 生産管理小委員会

4 月 22 日、6 月 24 日に開催し、生産管理・工務業務における「人材育成のあり方」をテーマとして審議を行った。

(3) 車両生産小委員会

4 月 18 日、7 月 15 日に開催し、車両製造に適したスパッタ防止剤を調査するため、「各種スパッタ防止剤の評価内容の比較、カタログ特性の比較」について審議を行った。また、構体製作における 3D モデルデータ活用について意見交換を行った。

(4) 電機・ぎ装小委員会

5 月 13 日に開催し、「配線材料」に関する資料取りまとめ状況を確認した。また、新テーマの「有効なチェックシートのあり方」について審議を行った。

(5) 台車小委員会

5 月 30 日に開催し、「鋳物部品の加工面に表れるスおよび欠陥事例」について審議を行った。また、鋳物メーカーの福島製鋼の工場見学を行った。

2.2 環境保全に関する活動

(1) 環境委員会

4 月 7 日に(株)日立製作所/笠戸事業所で開催し、環境自主行動計画〔循環型社会形成編〕2015 年度フォローアップ調査結果ならびに 2016 年度以降の計画概要(案)及び 2015 年度低炭素社会実行計画第三者評価委員会評価報告書について報告を行った。なお、委員会に先立ち、笠戸事業所における環境対策・省エネ対策の現状について説明を受けた後、工場見学を行った。

(2) 経団連 2016 年度フォローアップ調査

低炭素社会実行計画及び中間レビュー、環境自主行動計画〔循環型社会形成編〕の 2016 年度フォローアップ調査に係わる実施説明会が 6 月 8 日に経団連において開催され、低炭素社会実行計画及び中間レビューについては 9 月 12 日までに、環境自主行動計画〔循環型社会形成編〕については 12 月 22 日までにフォローアップ調査結果を提出するよう要請された。これを受け、6 月 14 日付で正会員会社 8 社に本調査への協力を依頼した。

2.3 表彰に関する活動

(1) 日本鉄道車輛工業会表彰

平成 28 年度鉄車工表彰式を 5 月 27 日の定時総会終了後に開催し、振興功労者表彰 2 名、精励者表彰 13 名、卓越技能者表彰 3 名、合計 18 名の表彰を行った。

(2) 卓越技能者表彰候補者の推薦

平成 28 年度卓越技能者表彰に係わる候補者 1 名を、厚生労働大臣あて推薦した。

(3) 鉄道関係功労者大臣表彰候補者の推薦

平成 28 年度鉄道関係功労者大臣表彰に係わる候補者 1 名を、国土交通大臣あて推薦した。



2.4 感謝状の贈呈

(1)JRIS 整備電気機器部会の主査を長く務め、鉄道車両用電気機器の JRIS 制定に、多大な貢献をされた、富士電機(株)の竹田直規氏に対し、4月7日に感謝状を贈呈した。



竹田 直規 氏

(2)台車小委員会の委員長を長く務め、台車製造における多くの課題の解決等に多大な貢献をされた近畿車輛(株)の大東和廣氏に対し、4月20日に感謝状を贈呈した。



大東 和廣 氏

3. 鉄道車両に関する技術の研究・開発事業

基準整備に関する活動の詳細は、「標準化情報」として記載しています。そちらをご覧ください。

4. 鉄道車両に関する知識の普及事業

4.1 広報・教育に関する活動

(1) 委員会

広報委員会を5月30日に開催し、「鉄道車両工業」誌の記事掲載候補、及び「試乗会・見学会」の候補等について審議を行った。また今年度の鉄道車両講習会のテーマ選定について意見交換を行った。

(2) 講習会

ア. 第1回鉄道車両講習会(基礎コース/東京地区)を6月7日、8日(参加者:54名)に開催した。8日午後の見学会では「(株)総合車両製作所 横浜事業所」を訪問した。

イ. 第2回鉄道車両講習会(基礎コース/関西地区)を7月5日、6日(参加者:58名)に開催した。6日午後の見学会では「阪急電鉄(株)正雀工場、及びアルナ車両(株)」を訪問した。

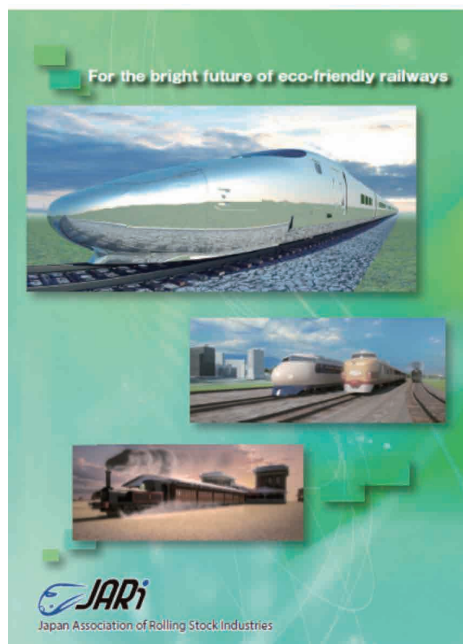


第1回 鉄道車両講習会



第1回 鉄道車両講習会の見学会

- (3) 機関誌・専門技術情報誌等の発行
 ア. 「鉄道車両工業」誌 478号(4月号)を
 発行した。
 イ. 鉄車工パンフレットの英語版を6月末に
 作成した。



(4) 見学会

西武鉄道(株)殿のご厚意により、「西武鉄道(株)観光電車「52の至福」試乗・見学会」を5月12日(木)に開催した。池袋駅から保谷留置線の往復の試乗及び保谷留置線において車両見学を行った。鉄車工の正会員9名、賛助会員21名、特別会員15名、その他2名、合計47名のご参加があった。



試乗前の説明風景



保谷留置線での車両見学会

4.2 情報システムに関する活動

(1) 電子情報化委員会

電子情報化委員会を4月26日、6月21日に開催し、ホームページのリニューアル版の紹介を行った。また、会員ページのその他/おしゃべり鉄社交のアクセス増加策、鉄車工からのアンケートの回答率増加策、ホームページのマイページ設定及び鉄道事業者及び他の業界の機器状態監視調査と今後の方針等について審議を行った。

(2) ホームページのリニューアル

3月2日の試験公開後の修正要望を反映して、4月4日に正式公開した。ホームページリニューアル版の内容を「鉄道車両工業478号(4月号)」に掲載した。

(3) ホームページの定期更新

4月4日に4月度、5月9日に5月度、6月6日に6月度の定期更新を行った。なお、6月度の更新においては、定時総会での新旧鉄車工会長、鉄道局長及び乾杯の挨拶の動画、また、鉄車工表彰の集合写真や各表彰者の「喜びの言葉と今後の抱負」を掲載した。

(4) バーチャル博物館

- ・鉄道車両産業技術年表の電車に新規追加する新交通に関する掲載車両を選定した。
- ・鉄車工資料館の新規追加項目についてホームページにてアンケート調査を実施中。